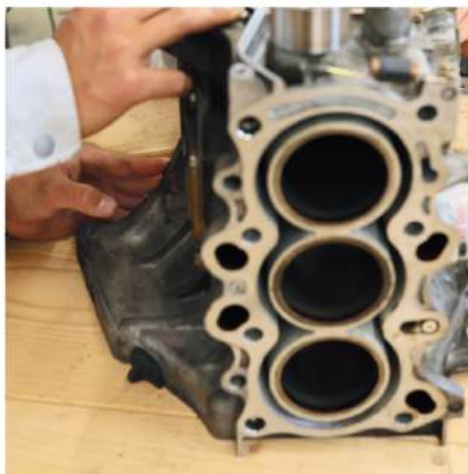
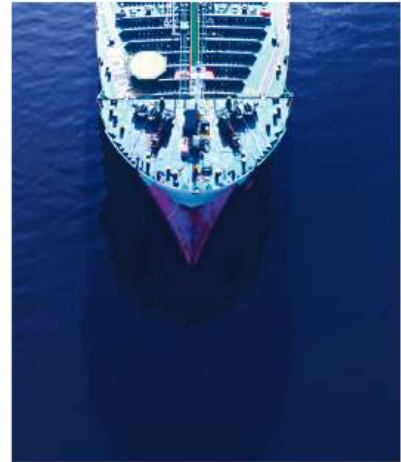
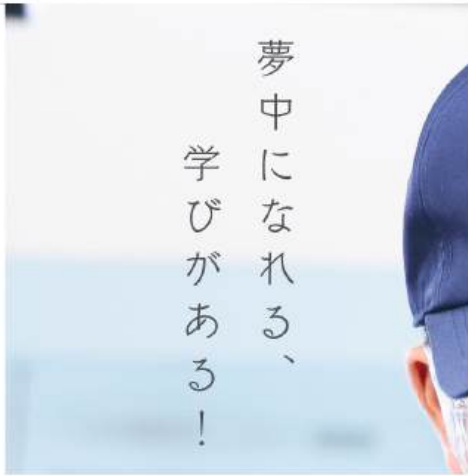


KIKAI ZOUSEN CATALOG

2025
VOL. 10

愛媛県立今治工業高等学校

夢中になれる、
学びがある！



WEBサイトをCHECK



機械造船科のMIRYOKU

ものづくりで未来を創る！

KIKAIZOUSEN Picks

NEW

いまばり船学新設！

日本有数の海事都市・今治の魅力と産業を学ぶため、本校では今年度、新たに1年生において学校設定科目「※いまばり船学（ふねがく）」を開講しました。

今治は世界屈指の造船のまちであり、多くの船主企業や造船所が集まる地域です。この恵まれた環境を活かし、生徒たちは地域の歴史や海運・造船産業の役割、最新の海事技術について学びます。さらに、**現場見学や地域企業との連携を通じて、実践的な知識と地元への誇りを育てます。**

「いまばり船学」は、海事都市としての今治の未来を支える人材育成を目指し、**今治に根ざした“リアルな学び”を提供する特別な授業**です。

地元を知り、地元と共に未来を描く…その第一歩がここから始まります。

※2025年の入学生より、2単位（週に2時間）実施しています。



自動運搬船体験講座



バリシップ2025



愛媛大学出前授業



進水式見学会



機械造船科のMIRYOKU

「匠の技教室」プロから学ぶ！

機械造船科では、地元企業様の協力により、年間25回の匠の技教室を実施しています。

特に造船コースでは、「スゴ技」を持つ技術者の方々に直接指導を受ける機会を設けることで、地域企業や地域の仕事に対する理解を深め、地域で学び地域に就職し、地域に貢献する地学地就を推進しています。

今年度から、機械コースにおいても、新しくTIG溶接を学ぶ「匠の技教室」を開始！企業訪問や訓練施設訪問など年間5回の実技指導の場を提供しています。



ガス切断（1年生）



アーク溶接（2年生）



TIG溶接（2年生）



ブロック計測実習（3年生）



回流水槽実験（3年生）



ぎょう鉄実習（3年生）



機械造船科では、1年次に基礎的な機械・造船の知識と技術を学んだうえで、2年生から「機械コース」と「造船コース」に分かれて、より専門的な学習に取り組めます。

IKAI COURSE

充実した設備と多様な進路選択が 魅力の機械コース



機械コースでは、設計・加工・制御といった機械技術の基礎から応用までを学び、産業界で幅広く活躍できる技術者を育成します。

全国でも有数の充実した設備を誇り、最先端の技術を実習を通して学べる環境が整っています。昨年度、6尺旋盤10台やフライス盤、レーザー加工機が新調され、今まで以上に先進的・実践的なものづくりを体験しながら、機械加工や設計に関する基礎から応用までを幅広く学習できるようになりました。



レーザー加工機



旋盤



フライス盤

機械工学の基礎から応用まで を幅広く学び、実践的な技術 を身に付ける！



県内外の大手企業からの求人数数！

毎年、県内外の大手企業から数多くの求人が寄せられており、安定した就職実績を誇っています。自動車、電力、輸送、精密機器関係など、ものづくりの最前線を支える企業からの信頼も厚く、「機械コースで学んだ技術力」が高く評価されています。卒業生の多くが第一志望の企業への就職を果たしており、将来のキャリアに向けた大きな一歩を踏み出しています。

Z

造船コースでは、船の構造や建造工程、CADによる設計技術などを学び、今治の基幹産業である造船業を支える専門的な力を養います。匠の技教室も充実し、地域企業のマイスターに匠の技を学ぶことができます!!

OUSEN COURSE

地元企業や大学と連携した教育と地元就職への強さが魅力の造船コース



実習場はまるで 小さな造船所!

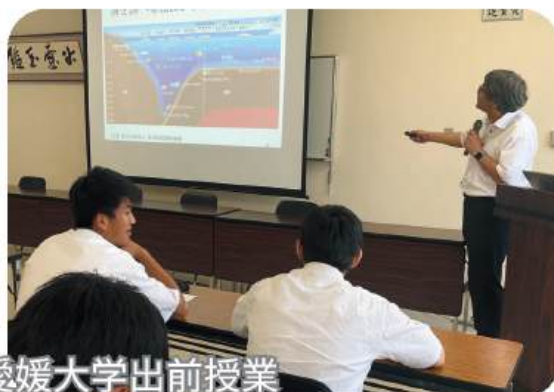
実習場内には高校では四国初となる天井クレーンを2基設置。その他にプラズマ切断機、ぎょう鉄設備、炭酸ガスアーク溶接機、レーザー切断機など全国の工業高校でも有数の設備を誇ります!

大学連携も充実!

愛媛大学・広島大学と連携して、機械技術から船舶工学まで幅広い知識の習得を目指しています!



愛媛大学出前授業



広島大学曳航水槽実験

近年、全国の大学で造船関係の学部やコースが新設されています。もっと深く船について学ぶ皆さんをサポートします!

大学進学もサポート!

今年度、福山大学に海洋機械コースが新設、来年度には愛媛大学工学部に海事産業特別コース（今治サテライト）が新設されます。目標をもって取り組むことで進学の幅が広がっています! 機械造船科では、これからの今治市を担うものづくり人材を育成するために大学への進学指導にも力を入れています!



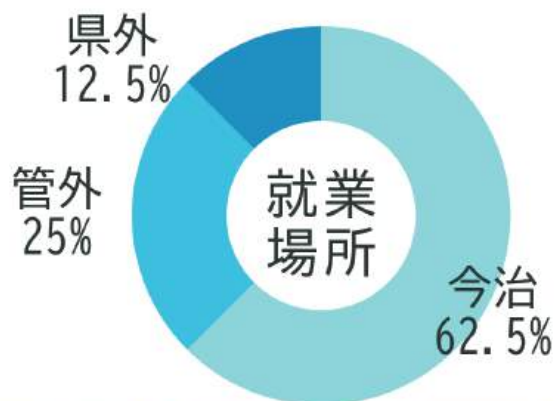
これからは技術者の時代！

AIが急速に進化する現代社会において、人間の役割が大きく変わりつつあります。単純作業や情報処理はAIに任せられることができるようになりましたが、「ものづくり」の現場では、創造力や柔軟な発想を持つ技術者の力がこれまで以上に求められています。AIを道具として使いこなし、新たな価値を生み出すことができる技術者こそ、これからの時代の主役です！

自ら考え、設計し、形にする力が、社会の進歩を支えるのです。未来は、ものづくりに情熱を注ぐあなたの手の中にあります！

就職 求人倍率22倍以上！自分のやりたい仕事が見つかる！

求人倍率22倍以上を誇る本校は、地域産業と連携し、即戦力となる人材を育成することで高い評価を得ています。生徒一人ひとりが在学中から実践的な技術と知識を習得し、卒業と同時に多くの企業から求められる存在となっています。充実した設備と経験豊富な指導陣のもと、ものづくりの喜びを体感しながら、将来の選択肢を大きく広げることができます。

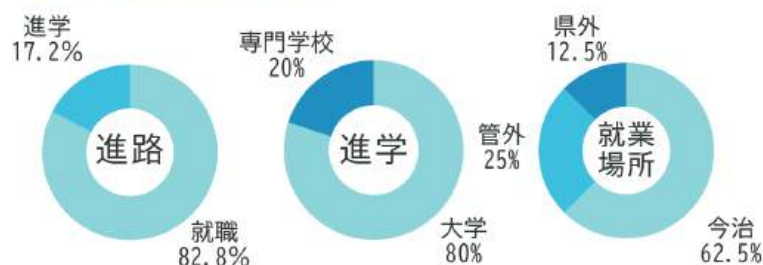


企業見学



インターンシップ

The best facilities



令和6年度

進学：育英大学 日本大学 福山大学 福山平成大学 日産愛媛自動車大学校

就職：浅川造船(株)/今治造船(株)/(株)新来島どつく/太陽石油(株)四国事業所/東芝ライテック(株)今治事業所/檜垣造船(株)/真鍋造機(株)/住友重機械プロセス機器(株)/愛媛総合警備保障(株)/(株)三浦マニファクチャリング/フジケンエンジニアリング(株)/川崎重工(株)/(株)クボタ/JFEスチール(株)西日本製鉄所/日本地下石油備蓄(株)

ものづくりのできる大学生へ

進学 工業高校で培った実践力 × 大学で育てる創造力！

就職だけじゃない！工業高校の強み！

工業高校の3年間を通じて、ものづくりの「基礎」と「情熱」を育みます！高校で得た知識と技能を土台に、大学では理論的な理解や研究的な視点を身に付け、より高度な課題に挑戦できます！

工業高校の強みは、「手を動かす現場感覚」と「課題に対する粘り強さ」です。工業高校で培ったこの力を、大学での学びや研究に生かし、技術と人をつなぐ懸け橋となる人材になってみませんか！



資格検定もしっかりサポート！



ガス溶接技能講習



管工事技能検定



クレーン特別教育

取得可能な資格検定

情報技術検定 2・3級 危険物取扱者 乙1～6種 2級ボイラー技士
ボイラー取扱技能講習 ガス溶接技能講習 アーク溶接特別教育 クレーンの運転の業務に係る特別教育
第二種電気工事士 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者 機械製図検定
技能検定 2・3級（普通旋盤作業・管工事・マシニングセンタ作業・電子機器組立て作業・機械検査作業・シーケンス制御作業）など

機械造船科では、様々な資格検定に挑戦しています。希望すれば他の学科で取得できる資格にも挑戦できます。放課後に学科テストの補習や実技講習を行い合格をサポートしています！



技能検定合格者

ものづくりから人づくり！

部活動・学校行事も全力投球！



機械造船科では、専門技術の習得はもちろんのこと、人間力の育成にも力を入れています。部活動を通じて得られる協調性や忍耐力、責任感、将来社会で求められる力と直結しています。日々の授業だけでなく、放課後の活動でも生徒をしっかりと見守り、技術だけでなく心も育てる教育、それが機械造船科の魅力です！





2025年入学
藤岡 雄大 (立花中)

私は、機械や造船に興味がありこの学科に入学しました。機械造船科では、毎日新しい学びや技術の習得で新鮮です。みんなスタートが一緒なので、頑張れば上位成績も可能です！日々の学習は大変ですが、面白い体験がたくさんできます！ぜひ機械造船科と一緒に学びましょう！！



機 械 コ ー ス

2024年入学
塩崎 彩芽 (西中)

私は、ものづくりがしたかったので機械造船科を希望しました！今、頑張っている事は溶接の大会に向けての練習です。生徒と先生の距離が近くて、実習設備が充実している全国でも有数の工業高校です！ぜひ女の子もものづくりの面白さを体感してください！



2023年入学
中山 偉央 (桜井中)

私は、小さいときからものづくりが好きで、入社したい会社があったから機械造船科に入学しました。3年間野球部に所属していて夏の大会でベスト4目指して頑張っています。先生がフレンドリーで面白いし、イベントも生徒主体で楽しいです！



2025年入学
山内 琉生 (日吉中)

私は、将来地域産業で役に立つ人材になりたいと思っていて、就職に役につく資格がたくさん取得できる機械造船科に入学しました。文武両道を目指し、積極的に資格を取ることを目標に頑張っています！資格は一生の宝です高校生活で多くの資格を取得してみませんか！



造 船 コ ー ス

2024年入学
藤本 嵩人 (近見中)

父が造船関係の仕事に就いていて後を継ぐため機械造船科を選びました。今頑張っていることは、多くの資格を取得するため努力をしています。先生方は、学校生活で分からないことや、実習で難しいところを丁寧に教えてくれるので楽しいです！



2023年入学
木下 珠惟 (北郷中)

私は、ものづくりが好きでものづくりをする仕事に就きたかったため入りました。機械造船科では専門的なことが学べ、技術の向上を目指せるのもよいことです。将来は、今治の造船業を担う立派な技術者になりたいと思っています！

